

大阪市立 瓜破小学校



住所 〒547-0024 大阪市平野区瓜破 5-3-11

連絡先 ☎ 06-6709-4920

☎ 06-6799-1037

校長 谷本 隆

開校 明治7年

URL <https://swa.city-osaka.ed.jp/e751724>



教育目標

ありのままの自分が受け入れられ、
安心し、心満たされる居場所づくりを通して、
子どもも大人も成長し続ける学校をめざす

重点目標

- ・自分の課題に気づき、課題に向き合い、解決する力を育てる
- ・相手の立場を理解し、互いに認め合い、思いやる集団を育てる
- ・自他の「こころ」と「からだ」の健康に関心をもち、「いのち」を大切にする子どもを育てる

めざす子ども像

- (1) 心と体を大切にする子（健康）
- (2) 自分にきちんと向き合える子（誠実）
- (3) 思いやりのある子（親切）

運営に関する計画

【概要】

本校では、「瓜破小学校 安心ルール」を指導の基盤として使用し、教職員間で一貫性のある生活指導を行っています。これまでの継続した指導により一定の成果を得ることができている一方で、様々な事情で学校に通うことに不安を感じている児童への支援のあり方など課題も見られます。児童一人一人が「学校は楽しいところ」と認識し、自分の教室で安心して学び、自分らしさを発揮することで自身の「よさ」を見つづけることができるように、指導方法や指導内容の工夫・改善に継続して取り組んでまいります。

学力においては、令和7年度大阪市小学校学力経年調査における国語科および算数科の平均正答率の対全国比を同一母集団で昨年度と比較すると、6年生の国語科を除き、いずれの学年・教科においても前年を上回っています。一方で、日々の学習状況では話し合い活動をはじめ、対話的・協働的な学習活動に関して課題が見られました。今年度より、すべての教科の根幹となる国語科学習に焦点を当て、児童の実態に即した研究・研修を教職員全体で進めているところです。

教育環境の充実においては、児童および教職員の双方がICTの活用に積極的に取り組むことで、児童の学びの保障や教職員の負担軽減につなげることが概ねできています。しかしながら、教職員の業務量の軽減には個々に課題もあり、更なる働き方改革の見直しや検討が必要です。また、児童の学習者用端末のより効果的な利活用についても、実践を積み重ねていく中で定着させていきたいと考えています。

【年度目標】

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を78%以上にする。（令和7年度：76.9%）
- 小学校学力経年調査における「自分には、よいところがあると思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を77%以上にする。（令和7年度：75.7%）

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。（令和8年度新設）
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を83%以上にする。（令和7年度：82.0%）

【学びを支える教育環境の充実】

- 小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を66%以上にする。（令和8年度新設）
- 時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。（令和8年度新設）
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を65%以上にする。（令和7年度：62%）

校長先生からのメッセージ

瓜破小学校は、令和6年度（2024年度）に創立150周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。学校教育目標を『ありのままの自分が受け入れられ、安心し、心満たされる居場所づくりを通して、子ども大人も成長し続ける学校をめざす』とし、教職員・保護者・地域関係者が一体となって、子どもの安全・安心と、健やかな成長を中心に据え教育実践を進めています。全校児童348名全員の笑顔があふれる学校をめざし、子どもたち一人一人に対し、きめ細やかで温かい指導と支援を充実させてまいります。ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

校長 谷本 隆

令和7年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	理科	
60	51	52	平均正答率(%)

●結果と概要／

国語・算数・理科ともに平均正答率で全国を下回っています。国語科は6.8pt、算数科は7pt、理科は5.1pt下回る結果となりました。領域別では、国語科では「資料に書かれていることを理由にしてまとめて書く」で差が大きく14.6pt低い結果でした。算数科では「測定」で10.6pt、「変化と関係」で11.3pt、理科では「生命」の領域で10.6pt下回っています。

いずれの教科においても、基礎基本事項の徹底と抜本的な授業改善など、今後の取り組みが大変重要であるといえます。

●取組の成果と課題／

〔国語〕対全国比0.90pt(昨年度:0.77pt)でした。特に「言葉の特徴や使い方に関する事項」では、漢字を正しく書く等、基礎的な課題が見られました。また、記述問題に関しては、全国と-14.6ptと大きな差もあり、無解答も多く見られます。文章と図表などを基に理由を結び付け書くことに対して苦手意識もあり、課題が残りました。

〔算数〕対全国比0.88pt(昨年度:0.79pt)でした。特に大きく差が開いたのは「測定」と「変化と関係」でした。また、正答数の高い区分Ⅰの割合が全国より-13.8pt、区分Ⅲの割合が+14.9ptとなっています。正答数を上げていくことが今後の課題であるといえます。

〔理科〕B区分の「地球」を柱とする領域で全国と-10.6ptと大きく差がついています。しかし、国語・算数と比べると正答率は一番全国平均に近く、アンケートでも「理科の勉強は好きですか」で肯定的回答が82.7%を占める結果となりました。

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ(m)	合計 得点(点)
男子	16.36	26.10	30.38	44.13	48.57	9.28	162.79	24.89	54.46
女子	16.35	16.30	32.10	33.53	22.55	10.49	140.95	11.75	47.26

●結果と概要／

男子は「長座体前屈」以外は全て全国平均を上回りました。女子は「握力」以外の種目で全国平均を下回っています。体力合計点においては、全国の差は男子は+1.44に対し、女子は-6.71であり男女差が見られました。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の問いでは最も肯定的な「1.好き」と回答した児童は男子91.9%(全国72.7%)・女子59.1%(全国54.1%)と男女ともに全国よりも上回っています。

「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」は男子7.4%(全国9.8%)・女子26.3%(全国16.0%)となり、ここでも男女での差が見られました。

●取組の成果と課題／

【成果】

男子は、ここ数年では最も良い結果となりました。普段の生活の中でも、男子は外で遊ぶことが多い学年です。特に、休み時間には運動場でドッジボールをしたり鬼ごっこをしたりと、日常的によく体を動かしています。そのため、運動能力や生活習慣等の質問紙調査結果にも反映されています。

【課題】

質問紙調査より、女子は1週間の総運動量60分未満(26.3%)のうち、0時間の児童が15.8%となっていることが明らかになりました。また、運動をすることが好きな児童の59.1%に対して、運動をすることが嫌いな児童も18.2%と男子(3%)に比べると多くなっています。

運動の場や内容を工夫・改善し、苦手な児童でも体を動かすことに楽しさや心地よさを感じられるように取り組んでまいります。

学校の特徴

「瓜破小学校 安心ルール」

瓜破小学校では、あらかじめ児童に「見たい姿」を明示することにより子どもたちが自らを律することができるよう「瓜破小学校 安心ルール」を作成しています。

「瓜破小学校 安心ルール」 令和8(2026)年4月1日制定

	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	その他のルールとして	こんなこと…
見たい姿	- 学校安心ルールは、あらかじめ「見たい姿」を明示することにより、子どもたちが自らを律することができるようにという願いで作成したものです。 - 子どもたちが「見たい姿」を意識し、ひとりひとりがルールを守って相手のことを考える、「よりよく生きる」「みんなが幸せになる」学校をめざしています。	人(仲間)に親切にする	- 話を聞く - 自分の思いを伝える	- ルールを守る - 素直になる	- 学校の安全 - 一人一人の児童等を十分に踏まえ、対応について判断します。 - 被害者(児童等)と加害者(児童等)との関係 - 関係者(教職員)と関係者(児童等)との関係 - 学校生活以外の場面(SNS等)に類する場面(家庭等)の連携をとる場合があります。
具体例	- チャイムが鳴ったら、すぐに学習の用意をしています。 - 授業中は先生や友だちの話をしっかり聞いています。 - ノートやプリントをいかに書いています。 - 分かることはしっかり聞かれています。	- 友だちと協力しています。 - 友だちと仲良くしています。 - 友だちに優しく接しています。 - 友だちにあいさつをしています。 - 友だちに悪いことをしてしまった時には、自分から謝っています。	- 授業中先生が話を始めたら、他のことをやめて先生の話を聞いています。 - 言いたいことや質問がある時でも、先生の話を最後まで聞いています。 - 先生に悪いことをしてしまった時には、自分から聞いて話をしています。	- 自分の身の回りの整理・整頓ができています。 - 言葉などの仕事を最後までやりとげています。 - 自分の物や友だちの物、学校の物を大切にし、きまりを守って使っています。 - 失敗してしまった時は、自分から先生に報告しています。	

温かい地域力「うりっこまつり」

地域の皆様には、毎日の安全な見守り活動をはじめ、子どもたちのために支援や協力をしていただいています。毎年、PTA主催で地域にも協力してもらい「うりっこまつり」を開催しています。

綿あめ、おでん、ポップコーン、射的、スーパーボールすくいなど、たくさんの模擬店が出ています。

